



みんなで商店街を盛り上げよう!!

商売繁盛
エドレンジャー
《江戸川区商店街ヒーロー》

エドレンジャー参上!!
EDORANGER



S T O R Y

これまでのエドレンジャーは…。江戸川の三光玉の力をえた烈火、平次太、桜子の3人。三光玉の力は、まだまだ出し切れてない未熟な3人だが不景鬼将軍が率いる悪のシャッター軍団を相手に負けずにがんばり新武器も使えるようになるなど、少しずつ強くなっていった。ところが、突如現れた「紅の無一文」と「山吹のすかんぴん」とくに無一文は冷酷無比な剣技とパワーでエドレンジャーを窮地に追いつめる。まだまだ修行が必要な3人では、無一文を倒すほど三光玉の力を使いこなせない。エドレンジャー絶対絶命の大ピンチ!そこに駆けつけたのは伝説の商売人「金園魚右烈」。彼こそが金然玉の力で戦う戦士「エドゴールド」だ。無一文とは過去に何かの因縁があるらしい。レッド、グリーン、ピンクの3人はさらに強くなっていくことができるのか? 無一文とゴールドの関係は?そして不景鬼は? 商売繁盛エドレンジャー。これから目が離せない!

E D O R A N G E R

S H U T T E R



エドレッド (赤橋 烈火)

中華料理屋の三代目。「炎を制する者は料理を制する」を家訓とし日々料理の修業に励んでいる。熱血漢で直情型。人にやさしく接することはちょっと苦手だが、心優しい青年。3人の中では一番強く、正義感も強いリーダー格。キレた時の口癖は「炒められてーのか?」「…炒めるぞ」



エドグリーン (緑川 平次太)

八百屋の二代目。威勢は良いが、明るい温厚な性格。お客にお釣りを渡すときには、「はい、120まん円のお返し!!」などと言ってしまふ。テンションが高くなると「はい、120万両をお返し!!」と円が両になることもある。屈託なく烈火に接するが、調子に乗り過ぎてよく「炒めるぞ」と言われている。



エドピンク (桃木 桜子)

植木屋の長女。三代目は兄が継いだ。元来は大人しく清楚な感じで争いも好まないが、正義感が人一倍強く特に桜を祖末に扱うモノには容赦しない。普段は一番冷静で頭も切れる。新しいデザートには目がない。



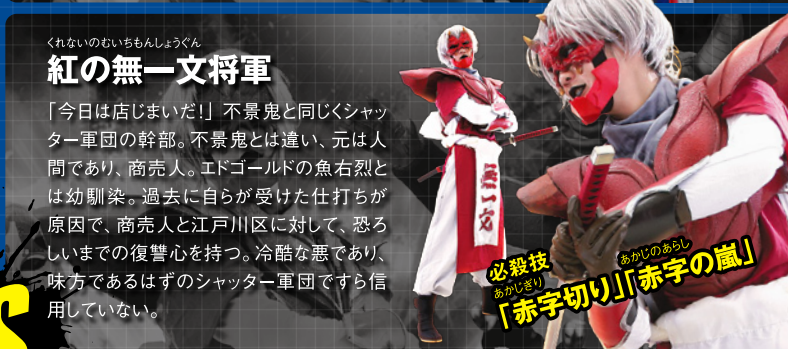
エドゴールド (金園 魚右烈)

「大盤振る舞いだ!」魚屋の創業者。年齢はナゾ。金然玉と極限にまで融合しているため見た目は烈火たちとそれほど変わらない。二代目に事業継承したのち、全国の商店街を元気にすべく行脚をはじめた。無一文とは幼馴染であり、過去に何かあったらしいがナゾのまま。ときに烈火たちを叱責する「伝説の商売人」だが、驚いたりすると「ぎょぎょっ!」と若かりし頃からの口癖がでることも。



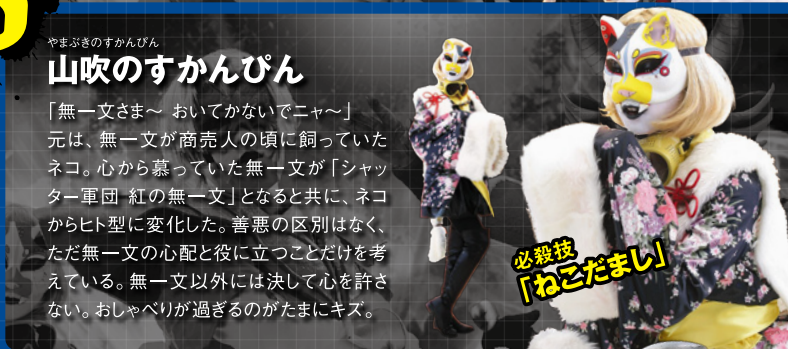
蒼の不景鬼将軍

江戸川区・江戸川区民を羨ましく、妬ましく思い異界から現れた「意識体」。「鬼」の形になったのは、人々の意識の中の「鬼」に影響されたため。肩には「閑古鳥」という鳥をのせている。



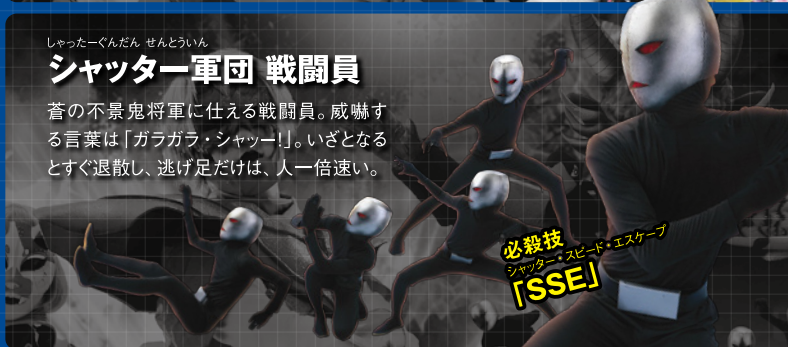
紅の無一文将軍

「今日は店じまいだ!」不景鬼と同じくシャッター軍団の幹部。不景鬼とは違い、元は人間であり、商売人。エドゴールドの魚右烈とは幼馴染。過去に自らが受けた仕打ちが原因で、商売人と江戸川区に対して、恐ろしいまでの復讐心を持つ。冷酷な悪であり、味方であるはずのシャッター軍団ですら信用していない。



山吹のすかんぴん

「無一文さま～ おいてかないでニヤ～」元は、無一文が商売人の頃に飼っていたネコ。心から慕っていた無一文が「シャッター軍団 紅の無一文」となると共に、ネコからヒト型に変化した。善悪の区別はなく、ただ無一文の心配と役に立つことだけを考えている。無一文以外には決して心を許さない。おしゃべりが過ぎるのがたまにキズ。



シャッター軍団 戦闘員

蒼の不景鬼将軍に仕える戦闘員。威嚇する言葉は「ガラガラ・シャッター!」。いざとなるとすぐ退散し、逃げ足だけは、人一倍速い。

赤

赤風玉 (せきふうぎょく)

江戸川の三光玉

金魚・風鈴などの繁栄を司る玉。とある中華料理屋のあまりにも豪快な炎に引き寄せられて烈火へ降臨

緑

緑鮮玉 (りょくせんぎょく)

小松菜を始め、数々の名産野菜の繁栄を司る玉。とある八百屋のあまりの威勢の良さと新鮮な野菜に惹かれ平次太へ降臨

桃

桃源玉 (とうげんぎょく)

千本桜の繁栄を司る玉。とある桜の植木屋のあまりに素晴らしい仕事ぶりに惹かれ桜子へ降臨

金

金然玉 (きんぜんぎょく)

三光玉よりも前に生まれていた光輝く自然や公園の繁栄を司る玉。とある魚屋のあまりの繁盛ぶりと光輝く魚の鮮度に惹かれ魚右烈へ降臨

